

令和元年度北海道実践的安全教育モデル構築事業
実践的交通安全教育モデル

せたな町教育委員会

せたな町の概要



交通安全教育モデルのポイント

1 既存の組織を活かした交通安全の取組の推進

2 合同点検時の観点の焦点化

3 要対策箇所への改善策の検討・実施

4 発達の段階を踏まえた安全教育の実施

1 既存の組織を活かした交通安全の取組の推進

せたな町通学路安全推進協議会

実践委員会



2 合同点検時の観点の焦点化

現状の把握・合同点検の実施



- ・赤丸で囲まれた危険箇所（2箇所）
- ・合同点検実施箇所

北檜山小学校

危険箇所ハザードマップ(H30年度)

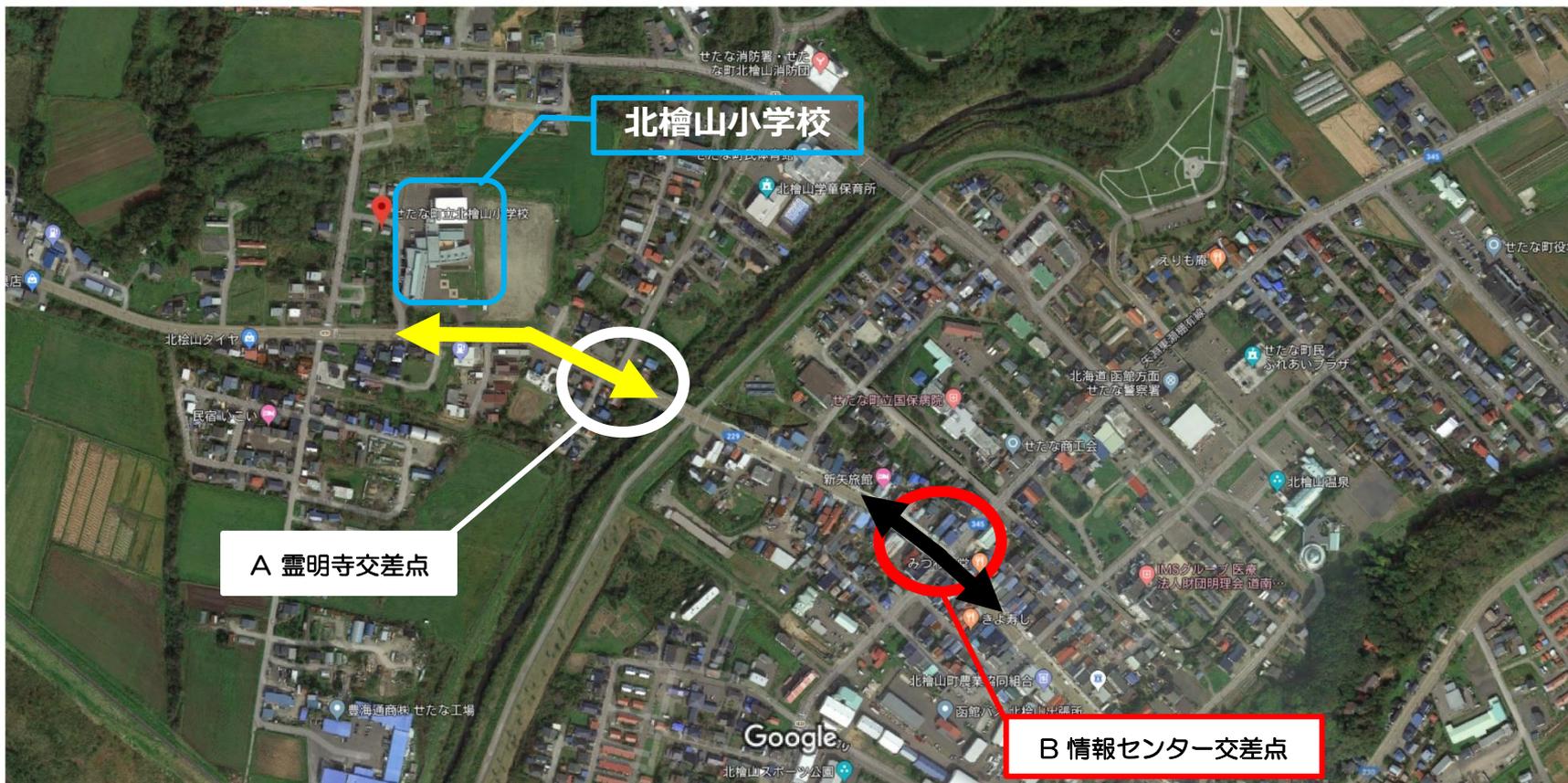
PTA地区委員会



合同点検前の事前現地確認



北檜山小学校通学路合同点検箇所図



○「北檜山小学校 通学路の点検（評価）表」

	点検（評価）項目	検討を要する区間・地点	検討すべき対策
点 検 区 間	誰もが通学路と認知できる	<ul style="list-style-type: none"> 通学路の表示があるか。 交通指導員による交通整理が行われているか。 地域住民等による交通監視活動が行われているか。 	
	通行する児童と車両との間隔	<ul style="list-style-type: none"> 歩道や路側帯などにより歩行空間の安全が確保されているのか。 ガードレールなど車両と歩行者を隔てる安全施設はあるか。 児童と通行車両とがすれ違いざまに交通事故に遭う危険性はないか。 	
	通行車両に安全な速度を促す交通環境	<ul style="list-style-type: none"> 標識や道路標示は明確か。 速度規制は妥当か。 ハンプなどの設備はあるか。 広報用立看板など運転者に対する周知や呼びかけがあるか。 	
	駐車車両・見通し等の障害の状況	<ul style="list-style-type: none"> 地域住民の駐車場所となっていないか。 道路構造上、カーブなどの死角が生じていないか。 車両運転手や歩行者にとって、死角となる構造物はないか。 	
	児童の特性（飛び出し・衝動性等）を考慮した工夫	<ul style="list-style-type: none"> 危険箇所に「飛び出し注意」の看板など危険を周知するものがあるか。 交差点に、交差する道路側の見通しを良くする工夫があるか。 	
	自転車通行の事故防止	<ul style="list-style-type: none"> 自転車交通に関する交通標識や路面表示が分かりやすく行われているか。 自転車により歩行者との錯綜が予想され何らかの対策が必要か。 	

北檜山小学校 通学路の点検（評価）表

点検実施日 10月3日（木）【A区間 霊明寺交差点】

	点検（評価）項目	検討を要する区間・地点	検討すべき対策
点 検 区 間	誰もが通学路と認知できる	<ul style="list-style-type: none"> ・通学路標識等があり確認できるがフラワーロードの看板の後ろでそちらに目がいきやすい。 ・走行車両に対するもの。 	<ul style="list-style-type: none"> ・警戒標識の移設や植樹の検討
	通行する児童と車両との間隔	<ul style="list-style-type: none"> ・道路幅員は十分にあり、歩道で歩車分離ガードレールがないものの花壇で分離されている。 ・花壇は有効。 	<ul style="list-style-type: none"> ・なし
	通行車両に安全な速度を促す交通環境	<ul style="list-style-type: none"> ・警戒標識（カーブ、信号）が見えにくい。 ・速度 40km 規制となっているが、守っている車は少なかったように思える。 	<ul style="list-style-type: none"> ・設置位置の再検討 ・速度 40km 規制を運転者に促す対策が必要ではないか。
	駐車車両・見通し等の障害の状況	<ul style="list-style-type: none"> ・道路幅員が広く、車両の停車は見られない。 	<ul style="list-style-type: none"> ・なし
	児童の特性（飛び出し・衝動性等）を考慮した工夫	<ul style="list-style-type: none"> ・花壇により分離。 ・花壇は有効。 ・交通安全街頭指導員の配置。 	<ul style="list-style-type: none"> ・なし
	自転車通行の事故防止	<ul style="list-style-type: none"> ・現時点、交通量が閑散であることから現状で問題なし。 	<ul style="list-style-type: none"> ・なし

北檜山小学校 通学路の点検（評価）表

点検実施日 10月3日（木）【B区間 情報センター交差点】

	点検（評価）項目	検討を要する区間・地点	検討すべき対策
点 検 区 間	誰もが通学路と認知できる	<ul style="list-style-type: none"> ・通学路標識なし。 ・特に通学路であると認知できるものはないが、その必要性は感じられない。 	・なし
	通行する児童と車両との間隔	<ul style="list-style-type: none"> ・両側歩道が幅広く、車道との間に花壇もあり車両との間隔は問題ない。 ・ガードレールはないが段差が大きく危険性は低い。 	・なし
	通行車両に安全な速度を促す交通環境	<ul style="list-style-type: none"> ・速度 40km 規制の標識あり、特に問題はないと思われる。 	・なし
	駐車車両・見通し等の障害の状況	<ul style="list-style-type: none"> ・路上駐車もあまりなく、見通しは良い。 	・なし
	児童の特性（飛び出し・衝動性等）を考慮した工夫	<ul style="list-style-type: none"> ・飛び出し注意等の看板等はないが、道路幅が広く、交通量もあるため、飛び出し等はあまり考えられない。 	・なし
	自転車通行の事故防止	<ul style="list-style-type: none"> ・自転車歩道通行可の標示あり。 ・横断歩道は自転車と人と分離されている。 ・歩道も広いため交通ルールの遵守を徹底。 	・なし

3 要対策箇所への改善策の検討・実施

合同点検実施後

合同点検による危険箇所の対策

一般国道229号せたな町 北檜山小学校通学路点検結果を踏まえた標識類設置位置改善(案)



①

・警戒標識(通学路)とフラワーロード看板が重複して見えにくい。

↓

・運転者目線からは視認可能と思われるため現状のままとしたい。



③

・この先カーブがあることを示す矢印板の位置が上り・下りで不適切な配置となっている。



・矢印板の再配置を行う。



④

・この先カーブがあることを示す矢印板の位置が上り・下りで不適切な配置となっている。



・矢印板の再配置を行う。

4 発達段階を踏まえた安全教育の実施

交通安全教室

交通安全に係る公開授業

拠点校：北檜山小学校での授業実践

交通安全教室 1年生





◆ ボールが道路に転がって
行ったらどうする？

めあて

どうしたらいいかかんがえよう

まわりとどうするか相談 → 発表

まとめ

とまる ・みる ・たしかめる

公開授業 5年生





感想交流



実践をふりかえって（成果と課題）

成 果

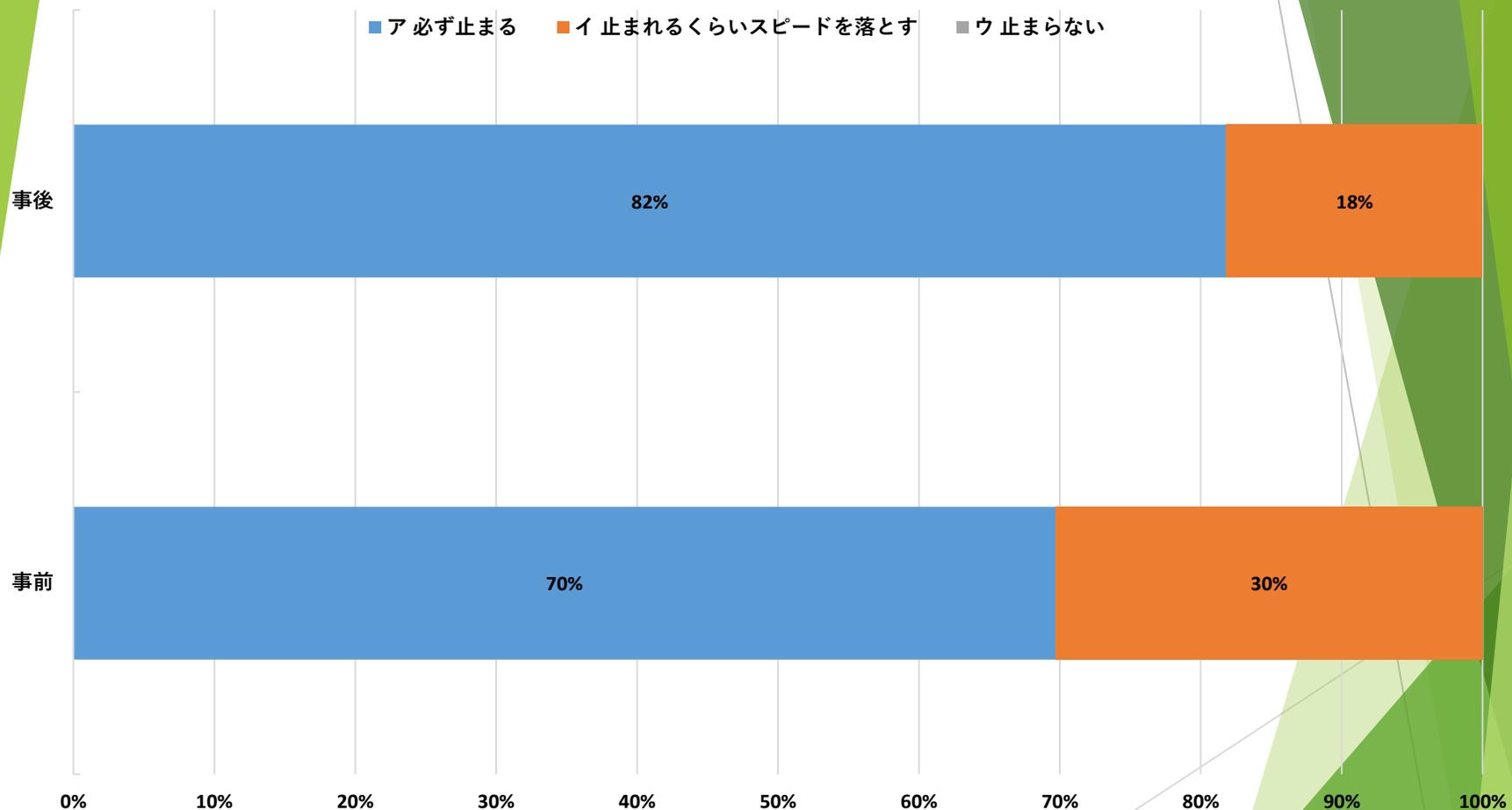
- 交通安全に対する児童の意識の向上
- 関係機関・地域との連携体制の充実
- 要対策箇所への改善策の検討・実施

課 題

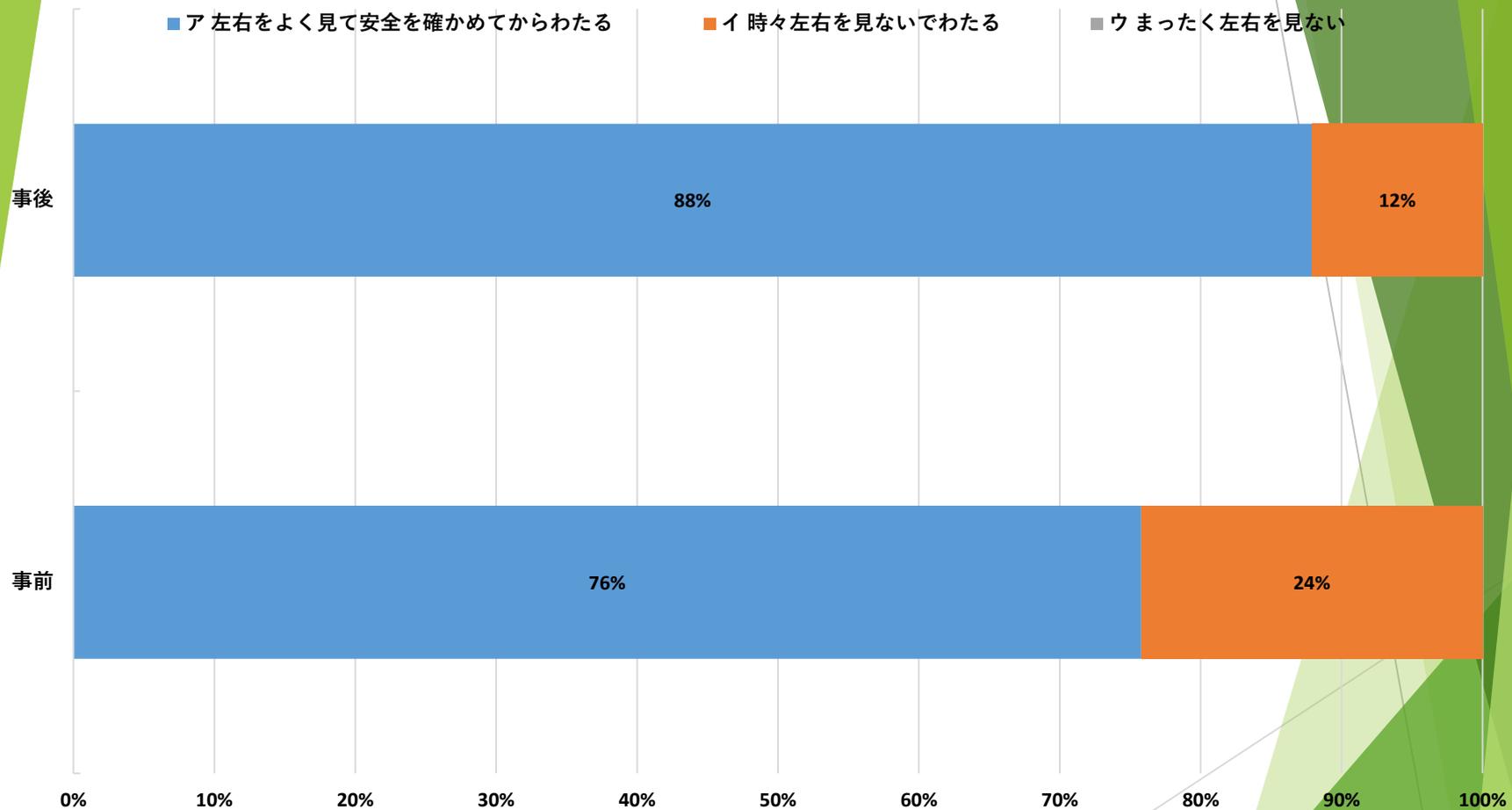
- 冬期間の交通安全指導の充実

交通安全アンケート結果

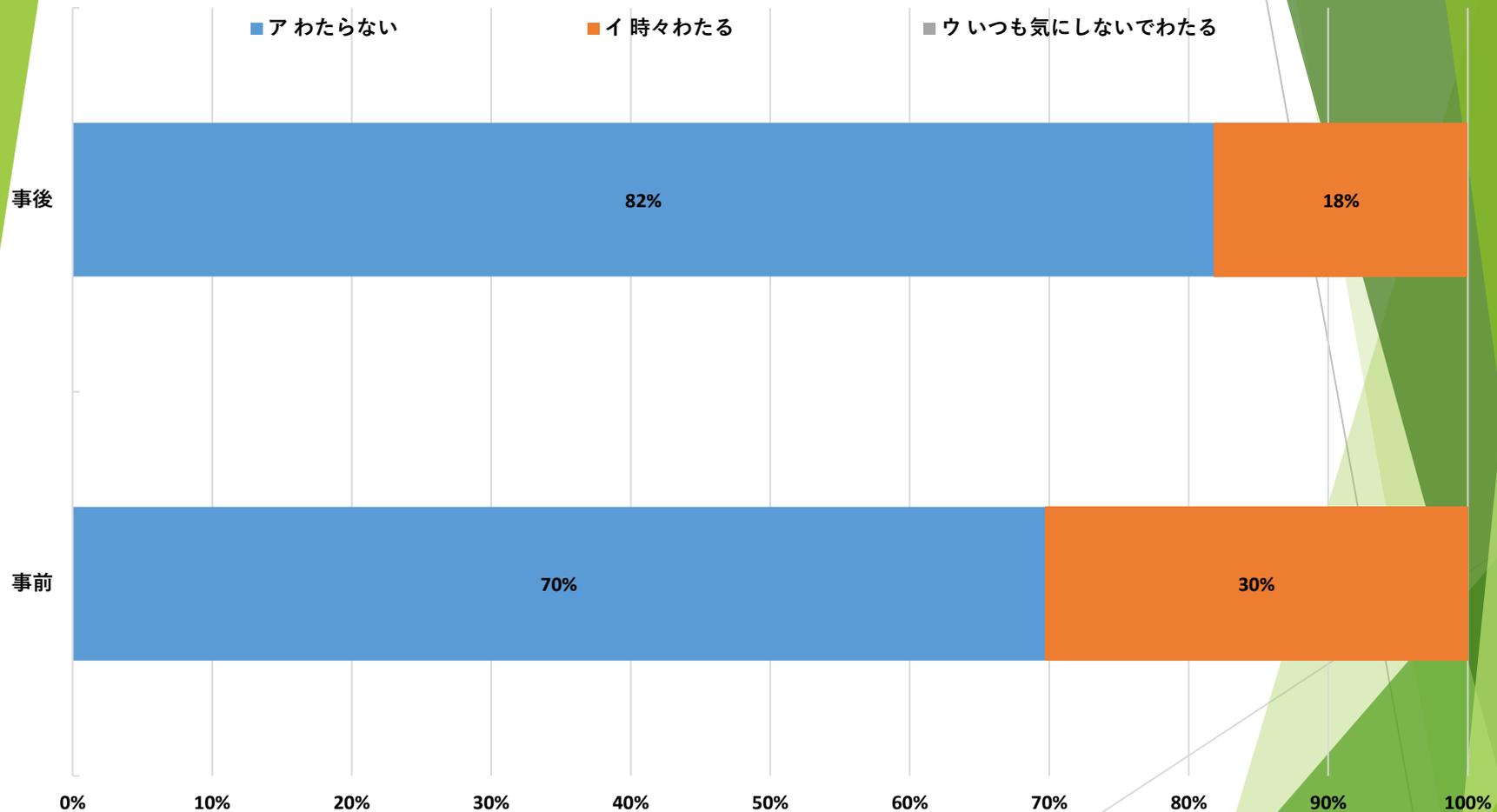
①「止まれ」の標識がある交差点で、あなたはどのようにしていますか



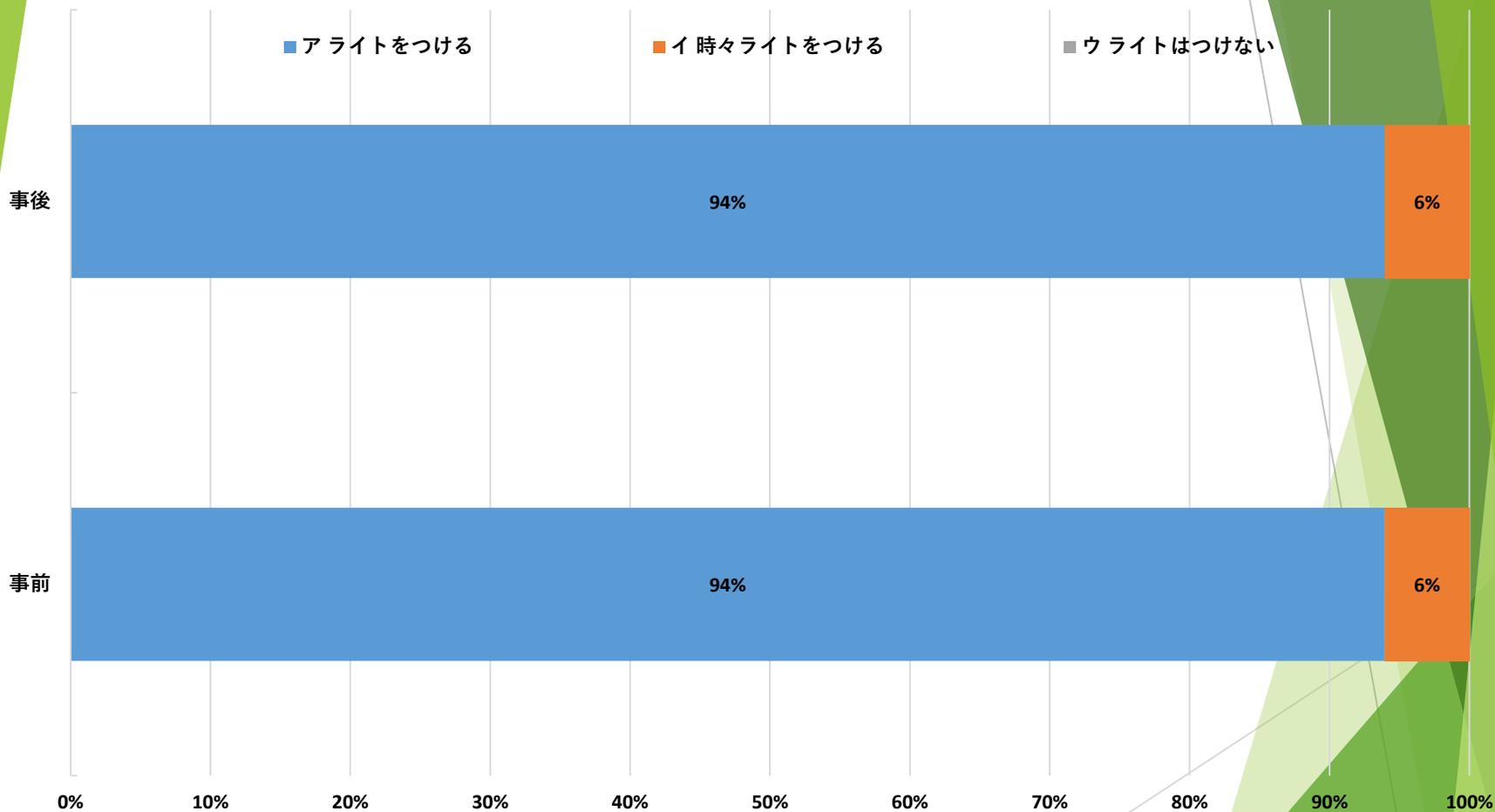
②横断歩道をわたるとき、あなたはどのようにしていますか



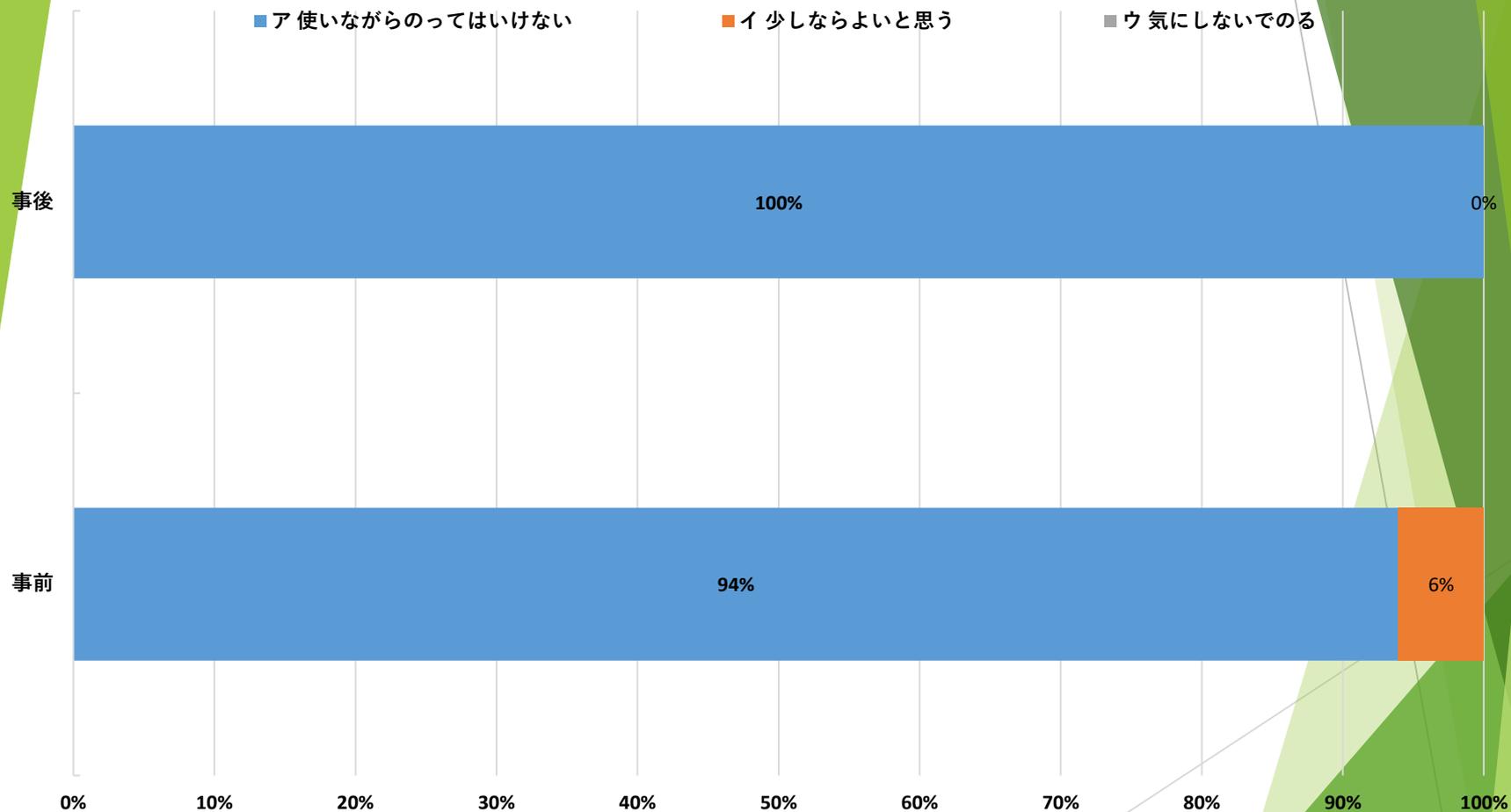
③横断歩道をわたる前に信号がてんめつしたら、あなたはどのようにしていますか



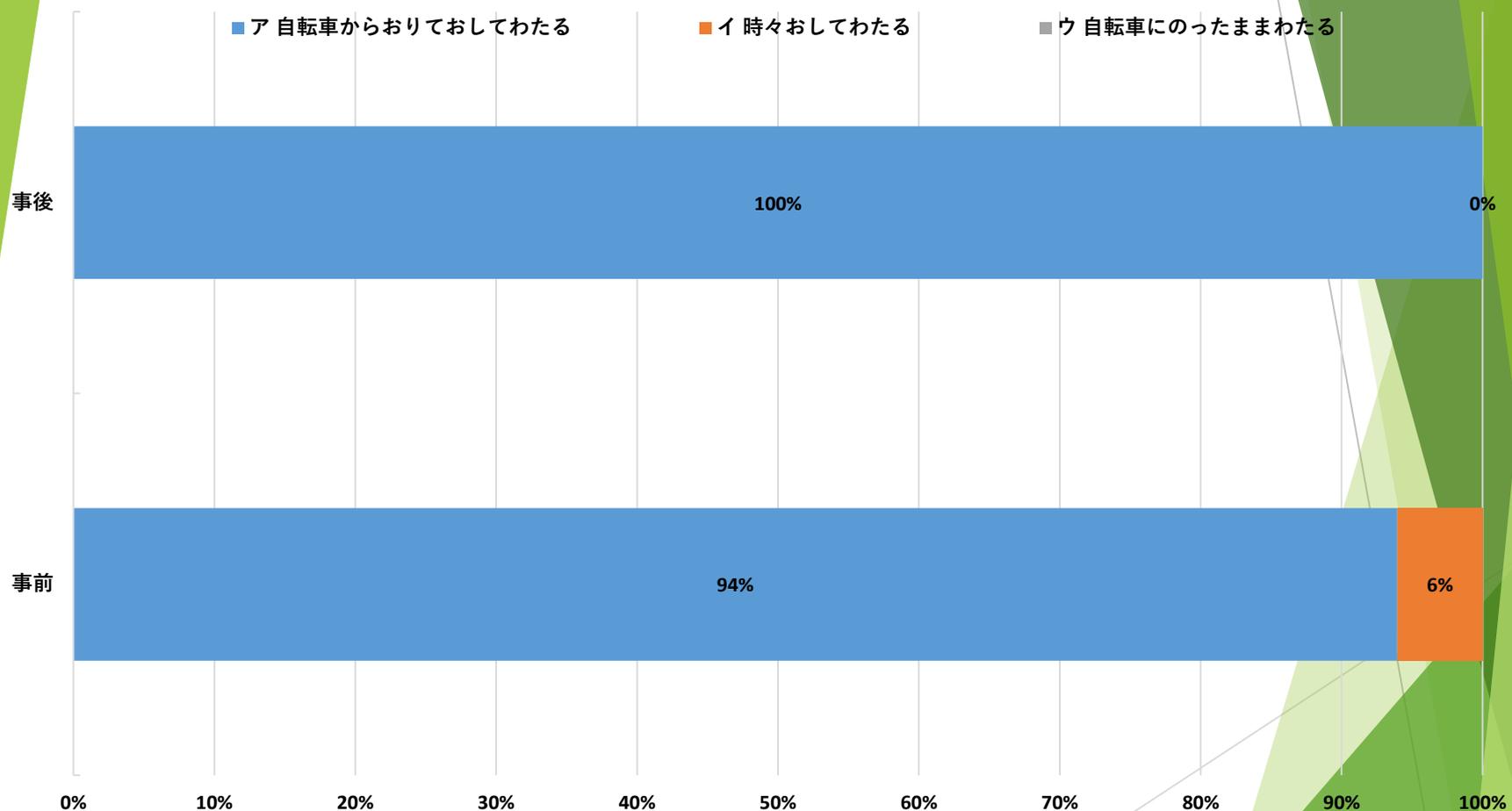
④ 自転車に乗っていて暗くなったとき、あなたはどのようにしていますか



⑤携帯電話をつかいながら、自転車に乗ってよいですか



⑥ 自転車で横断歩道をわたるとき、あなたはどのようにしていますか



⑦ 自転車に乗っているとき、まわりの車や歩行者などの動きを気にしていますか

